

木工藝 清雅を標に

－ 人間国宝 須田賢司の仕事 －

Pure and Refined Elegance

The Fine Woodwork of SUDA Kenji, Living National Treasure

企画展会期：2019年8月2日（金）～9月20日（金）

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

ギャラリー エー クワッドでは、2019年8月2日（金）から9月20日（金）の会期で、「木工藝 清雅を標に：人間国宝 須田賢司の仕事」展を開催いたします。

日本伝統の木工藝技術は古代から今日に至るまで脈々と受け継がれ、私たちの身の回りの筆筒や箱、家具にも使われています。著名な正倉院の多くの宝物は木製で、^{ちんき}貴重な素材を惜しげもなく使い、技術の粋を尽くした繊細かつ華麗な工芸品が私たちの目を楽しませてくれます。

本展覧会では、そうした日本最高峰の木工藝に注目し、その「技」と「心」を引き継いでいる木工藝家・須田賢司氏の作品を通じて、そこに至る日本の木工の歴史をはじめ、伝統の指物から総合芸術たる「木工藝」へと昇華させた工芸の最先端の世界を紹介します。また制作の舞台裏も紹介し、精緻な木工作品を生み出す背景にも迫ります。

ぜひ会場にて清雅な工芸の世界をご覧ください。

また、貴紙誌にてぜひ記事としてお採り上げいただきたく、宜しく願い申し上げます。

謹白

2019年6月

公益財団法人

ギャラリー エー クワッド

■企画概要

展覧会名：木工藝 清雅を標に：人間国宝 須田賢司の仕事

会 期：2019年8月2日（金）～ 9月20日（金）

会 場：GALLERY A⁴（ギャラリー エー クワッド）

〒136-0075 東京都江東区新砂 1-1-1 竹中工務店1F

開館時間：10：00～18：00（最終日は17：00まで）

休 館 日：日曜・祝日、8月10日（土）～ 8月18日（日）

入 館 料：無料

主 催：公益財団法人竹中育英会

共 催：公益財団法人ギャラリー エー クワッド

企 画：公益財団法人竹中大工道具館

協 力：群馬県甘楽町、公益社団法人日本工芸会

お問合せ：ギャラリー エー クワッド事務局 03-6660-6011

E - m a i l : gallery@a-quad.jp GALLERY A⁴ 公式サイト：<http://www.a-quad.jp>

■展示概要

- ・日本木工小史をパネルと作品で紹介
- ・木工藝家・須田賢司氏の一品の数々
- ・普段あまり見ることのない制作の舞台裏の紹介
- ・大英博物館が制作した映像をはじめ、その他映像作品

■須田賢司プロフィール

1954年、祖父・須田桑月そうげつから続く木工芸家に生まれる。1973年から父・須田桑翠そうすいに師事し、指物技法を習得。母方の祖父からは漆芸を学ぶ。2010年紫綬褒章受章、2014年重要無形文化財「木工芸」保持者（人間国宝）に認定。現在、群馬県甘楽町に工房を構える。ニュージーランドやスウェーデン、デンマークでのワークショップ等、海外文化交流にも力を注ぐ。

■関連イベント

●人間国宝 須田賢司によるギャラリートーク

日 時：①8月2日（金）14：00～15：00、②8月23日（金）14：00～5：00

会 場：ギャラリー エー クワッド

講 師：須田賢司（木工藝家、重要無形文化財「木工芸」保持者）

定 員：各回 20 名 申込不要（先着順）、参加費無料

●講演会「木工の歴史と作品－指物師から工芸作家へ－」

日 時：8月23日（金）18：30～20：00

会 場：竹中工務店東京本店 2 階 A ホール

講 師：小泉和子（家具道具室内史学会長）

須田賢司（木工藝家、重要無形文化財「木工芸」保持者）

定 員：100 名 要事前申込（先着順）、参加費無料

申 込：ギャラリー エー クワッド公式サイト（<http://www.a-quad.jp>）の申込フォームよりお申込ください。

■ 広報用画像



a. 御蔵島桑とシカモアの小箆筒「桑の道」



b. 御蔵島桑とシカモアの小箆筒「桑の道」



c. 棟・楓拭漆賀奈目二階棚「阿布知乃多奈」



d. 榎拭漆長方箱



e. 枺拭漆嵌装箱「月映え」



f. 楓造箱「糸りいし」



g. 須田賢司